

# まちづくり 第3回 市民ワークショップ 結果報告書



宇和島市

# 目 的

宇和島市では、現在第二次宇和島市総合計画の策定を進めている。本ワークショップを通して、住民に総合計画やまちづくりについて親近感をもってもらうと共に、住民が普段感じているまちづくりへの課題やニーズをワークショップで抽出し、これらの意見を計画に反映させることを目的としている。

# 概 要

日 時：平成28年12月12日（月）

9：00～12：00

場 所：宇和島市役所6階 602会議室

参加者：22名

グループ：5グループ（4人グループ×3、5人グループ×2）

テーマ：宇和島市の変えたいところ

宇和島市はこれから10年で何をすべきか

市民は何ができるか

形 式：ワールドカフェ形式（※）

※少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続けることにより、参加者全員の意見や知識を集めることができる手法です。

## 当日のスケジュール

開会式（9:00～）

グループ内自己紹介&前回の振り返り（9:15～）

ワールドカフェ①（9:25～）  
テーマ「宇和島市の変えたいところ」

ワールドカフェ②（9:50～）  
テーマ「宇和島市の変えたいところ」

まとめ、発表（10:55～）

閉会式（11:30～）

# 1 班

変えたいところ	今後10年で宇和島市は何をすべきか？	市民として何ができますか？
①教育	IPUを公立大として受け入れ、多様性のある学部を創設し、すべての世代が学びを体験できる場とする。 土曜日School	宇和島市の良いところを子どもたちに教える。 市民全員が先生となる。
②市民意識	まちづくり課をつくる。 中心部の活性化 市民意識をUP（自分のことだと認識させる） 広報活動の充実 目安箱を利用	当事者意識を市民が持つ。人任せをやめよう！ ALL宇和島で盛り上げる。 継続性を持たせる。
③宇和島再開発	若者が集まる、安く泊まれる場をつくる。 駅周辺を明るく。 ネット環境の充実	民間としていろいろな提案を発言する。 まちづくりにもっと参画する。

## ワーキングの中で気になったコメント

- 古いものを活かして、新しいものを取り入れることが大切なのではないか。
- 水産高の活躍を中心にもっとPRできないだろうか。
- こどもだけでなく、大人も含めて全ての世代が学べるような環境を作ることが大切だと思う。
- インターネット環境の充実を図ることで、仕事ができ、宇和島に定住しやすくなるのではないか。
- 一次産業だけでなく、三次産業も活性化させていければいいのではないか。
- こういった市民ワークショップの場を、今後も継続して設けていただきたい。

## 2 班

変えたいところ	今後10年で宇和島市は何をすべきか？	市民として何ができますか？
①情報発信不足	ブランド品をつくる。 イベント情報発信	みかんワイン・チョコレート
②市の特徴がない	歴史・文化を掘り起こす。	観光ガイド（子ども）
③まちの雰囲気を変える	子どもが遊べる公園	城に桜を植える。

### ワーキングの中で気になったコメント

- ・情報発信の媒体に工夫してもらいたい（広報、回覧板、ホームページ、その他）
- ・観光ガイド（こども）＝地元のこども達が歴史に興味を持っていない様子。もっともっと知ってもらいたい（市外の小学校などの方が関心を持って学びに来ているような印象を受ける）
- ・公園自体はあるが、年配者ばかりが利用している。それに対して、こども達が気兼ねなく遊べる公園が少ないように思う。
- ・宇和島はJRの終着駅。鉄道に興味のある方やこども達に、もっとPRしてみてもいかがだろうか？

### 3 班

変えたいところ	今後10年で宇和島市は何をすべきか？	市民として何ができますか？
①（市政） 市議会議員の若返り	議員制度改革 （定数減など）	市政に対して興味を持つこと
②（子どもの教育） 教育体制の環境	教職員・PTAなどの 改革	意識改革
③（情報発信） イベントの発信方法	企画情報課が中心に がんばる。	知ろうとする意識

#### ワーキングの中で気になったコメント

- ①定数削減はされているようだが、もっと減らした上で、若者が議員になっても生活できるレベルの給与を与えて欲しい。
- 市民はもっと市政に興味を持ち、積極的に関わっていくべきである。
- ②教育体制の環境：意識改革＝一般の保護者が学校教育に興味を持って、先生任せにしない。
- ③情報発信：企画情報課の皆様にかんばっていただきたいが、市民が知ろうとしないとその情報は届かない。そのため、市民としても情報収集に努め、いろんなことを知ろうとする意識が大切である。

## 4 班

変えたいところ	今後10年で宇和島市は何をすべきか？	市民として何ができますか？
①人材育成 大人も子どもも一緒に学ぶ	勉強会（歴史含め）を開催	勉強会に参加する。大人も子どもも一緒に！
②意識改革する	情報の発信	宇和島の良さを認識する。自信を持つ。
③観光	楽しいまちづくり (宇和島ならではの！ 産業を生かした)	楽しいまちだと口コミ、SNS発信

### ワーキングの中で気になったコメント

- ・①人材育成：人任せにしないで積極的に勉強会を開き、積極的に参加する。
- ・②意識改革：情報が発信できていないと感じる。県外にいると宇和島の良さ、歴史など、全く伝わっていないように思う。自信を持って伝えていきたい。
- ・③観光：人任せではなく、市民の手作りで何かできないかなと考えた。いい海や島があるのに観光船がないはもったいない。宇和島独自の観光を目指し、まちづくりをしていきたい。
- ・まとまった意見を審議会に投げかけていただきたい。
- ・議員のレベルは市民のレベルである。だからこそ、市民の方が変わらなければいけない。市民の知識、能力を上げる仕組みを考えていただきたい。

## 5 班

変えたいところ	今後10年で宇和島市は何をすべきか？	市民として何ができますか？
①議員の資質向上	議員の低年齢化	議員との勉強会 議員の育成
②市民監査システム	市民との勉強会 議員からの報告書	議会や委員会への参加 市民学習会 (新しい情報)
③教育改革	宇和島を学ぶ教育 (歴史・文化など)	有識者が先生になる。

### ワーキングの中で気になったコメント

- ・議員との勉強会、議員と一緒にこういった場（ワークショップ）を行わなければならない。市民が議員を育成するという心構えが必要ではないか。
- ・市民がもっともっと学び、意見を言えるようにしなければならない。
- ・有識者が先生となり、子どもたちに宇和島のことを教えなければならない。
- ・若手の議員を入れるだけでは議会の考え方は変わらない。大幅に交代するくらいの思い切りが必要だと考えた
- ・会社（民間企業）では、やった仕事だけでなく報告し、全体にどのような影響があったかを考えてはじめて評価される。行政でも同じようにしていただきたい。
- ・街の整備をしていく必要がある。「良い」だけでなく、県外からのお客様をお迎えする体制をとることが大切なのではないだろうか。